

新型コロナウイルス感染症患者の受入病床の確保等について

1 病床の使用状況（令和3年1月30日時点）

受入可能病床数 （うち重症）	入院患者数 （うち重症）	病床利用率 （うち重症）
224床 （20床）	96床 （7床）	42.9% （35.0%）

2 病床確保等の状況

（1）重症者用病床の確保について

- ・新型コロナ医療調整本部長である富永東北大学病院長から、複数の病院に直接要請を行っていただき、重症者用病床5床程度が増床となる見込み。

（2）後方医療機関（※）の確保と今後の調整について

- ・全病院（入院受入医療機関を除く）に対して意向調査を実施。
- ・県医師会から、コロナ回復患者の受入れ協力について、郡市医師会に対して文書を発出いただいた。
- ・新型コロナ医療調整本部において、転院が困難なコロナ回復患者について、受入可と回答をいただいた後方医療機関（1月末現在47医療機関）とのマッチングを開始。

※：新型コロナから回復したものの、引き続き入院管理が必要な患者の転院受け入れを行う医療機関

（3）看護職員の応援派遣体制の構築について

- ・入院受入医療機関に対して看護職員の派遣ニーズ等の意向調査を行い、応援派遣可能な県内医療機関（1月末現在11医療機関）との個別マッチングを実施。
- ・看護職員派遣事業を開始し、2/1から随時派遣を行う。